

25 YEARS ANNIVERSARY

hall
FIGARO

日本の 唄を 歌う

ヴィタリ・ユシュマノフ

VITALLY
YUSHMANOV

PROGRAM

1. 赤とんぼ
2. 椰子の実
3. 落葉松 その他



© Masaaki Hiraga

山田 剛史 (やまだ たかし) ピアノ

東京藝術大学大学院修士課程修了、クワイター賞受賞。ローム ミュージックファンデーションの奨学生としてケルン音楽大学に留学、国家演奏家試験に合格。2007年第5回東京音楽コンクールピアノ部門第1位および聴衆賞。古楽の基本理念を背景としたJ.S.バッハの演奏解釈に定評がある一方、テッセラ音楽祭「新しい耳」でのジェフスキ《「不屈の民」変奏曲》、ベートーヴェン《ディアベリ変奏曲》といった大作の演奏が話題を呼ぶ。室内楽・歌曲伴奏にも定評があり、東京オペラシティ「B→C」、東京・春・音楽祭等出演。CD「モダン・エチュード」(レコード芸術誌特選盤)。国立音楽大学および東京学芸大学非常勤講師。

ヴィタリ・ユシュマノフ バリトン Vitaly Yushmanov (Baritone)

ヴィタリは日本を心から愛し、2015年より日本に住みながら演奏活動をしています。新国立劇場のオペラに毎年のように出演するほか、ロシア語のオペラの発音指導にも携わっています。井上道義氏監督の日本語版「ドン・ジョヴァンニ」ではタイトルロールを演じるほか、よみうりカルチャー恵比寿校ではオペラ講座も持っています。2021年3月の東日本大震災10周年プロジェクト「多言語版『花は咲く』」に参加し、自らロシア語に翻訳した歌詞で歌い、この多言語版はNHK総合テレビで何度も放送されました。

2013年に日本歌曲の第一人者である塚田佳男先生と出会い、定期的に先生のもとで研鑽を積んで今年でちょうど10年になります。これまでに先生の伴奏で2枚の日本歌曲のアルバムをオクタヴィアからリリースしました。そして2023年4月、「東京・春・音楽祭」にて日本歌曲のリサイトをを行い、後日、朝日新聞全国版に長木誠司氏による素晴らしい批評が掲載されました。ヴィタリは、今後、彼の日本歌曲を日本各地にお届けしていきたいと願っています。

2023 9/30 土 FIGAROホール 開場14:30 / 開演15:00
チケット 3,000円 ※全席自由

●チケットのお問い合わせ: フィガロホール <http://www.figaro-hall.com>

〒520-0837 滋賀県大津市中庄1丁目16-14 TEL.077-522-3106 / FAX.077-522-3614 Email: figaro@figaro-hall.com

〈フィガロホールへのアクセス〉■お車では、名神大津インターより湖岸道路を石山方面へ約10分。■電車ご利用は、京阪電車石坂線「中ノ庄駅」下車徒歩2分。

※当ホールには駐車場がございません。お車でお越しの際は、市営駐車場をご利用ください。

